

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
EDDP[エディフェンホス]	ヒノザン	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	少ない		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
EDDP[エディフェンホス]	ヒノザン	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	捕食性天敵	ナナホシテントウ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
EDDP[エディフェンホス]	ヒノザン	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	クモ類	キクツキコモリグモ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
[BP[イプロベンホス]	キタジンP	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	120g a.i./10aで70%死亡		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
[BP[イプロベンホス]	キタジンP	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	120g a.i./10aで100%死亡		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
[BP[イプロベンホス]	キタジンP	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	クモ類	キクツキコモリグモ	120g a.i./10aで60%死亡		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トルクロホスメチル	リゾレックス	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	その他	エルビニアカロトボラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トルクロホスメチル	リゾレックス	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トルクロホスメチル	グランサー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティ	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	天敵類	天敵全般	なし(2,000ppm)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ホセチル	アリエッティ	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティ	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	その他	エルビニアカロトボラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は×	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホセチル	アリエッティー	殺菌剤	有機リン系殺菌剤	その他	ポーベリアパシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アグロバクテリウムラジオバクター	バクテローズ	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
アグロバクテリウム ラジオバクター	バクテローズ	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性ダニ類	ケナガカブリダニ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
アグロバクテリウム ラジオバクター	バクテローズ	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
タロマイセス フラ バス	バイオトラスト	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	寄生性天敵	ハエヤドリコガネコバ チ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
タロマイセス フラ バス	バイオトラスト	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性天敵	ナミヒメハナカメムシ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
タロマイセス フラ バス	バイオトラスト	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリコデルマ アトロピ リデ	エコホープ	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメム シ	NOEL; > 10 ⁷ cfu/m ²		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリコデルマ アトロピ リデ	エコホープ	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	NOEL; > 10 ⁷ cfu/m ²		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリコデルマ アトロピ リデ	エコホープ	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	NOEL; > 10 ⁷ cfu/m ²		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
バチルス スズチリス	ボトキラー, ボトピカ, インプレッション	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	寄生性天敵	キョウソヤドリコバチ	NOEC; 1.2 × 10 ⁷ cfu/g		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
バチルス スズチリス	ボトキラー, ボトピカ, インプレッション	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性天敵	クサカゲロウ類	NOEC; 1.2 × 10 ⁷ cfu/g		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
バチルス スズチリス	ボトキラー, ボトピカ, インプレッション	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性天敵	サカハチテントウ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
バチルス スズチリス	ボトキラー, ボトピカ, インプレッション	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性天敵	ナミテントウ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 × : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 × : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
バチルス スズチリス	ボトキラー, ボトピカ, インプレッション	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
バチルス スズチリス	ボトキラー, ボトピカ, インプレッション	殺菌剤	生物農薬(殺菌剤)	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	死亡率3.8%(7日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	なし(24時間),死亡率3.3%(48時間),死亡率1.7%(10日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	ふ化に影響あり,幼虫に影響大		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
DBEDC	サンヨール	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	バチルスズチリス	芽胞は	バチルスズチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ノニルフェノールスルホン酸銅	ヨネボン	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	なし(48時間観察)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ノニルフェノールスルホン酸銅	ヨネボン	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	なし(48時間観察)		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ノニルフェノールスルホン酸銅	ヨネボン	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ノニルフェノールスルホン酸銅	ヨネボン	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ノニルフェノールスルホン酸銅	ヨネボン	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	なし(48時間観察)		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ノニルフェノールスルホン酸銅	ヨネボン	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ノニルフェノールスルホン酸銅	ヨネボン	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、×:75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅[カスガイマイシン+銅]	カスミンボルドー	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x :75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x :99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
銅[カスガマイシン+銅]	カスミンボルドー	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅[カスガマイシン+銅]	カスミンボルドー	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
有機銅	キノドー	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
有機銅(オキシシン銅)	キノドー,オキシンドー,ドキリン,パッチレートなど	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	小さい		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
有機銅(オキシシン銅)	キノドー,オキシンドー,ドキリン,パッチレートなど	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	小さい		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
有機銅(オキシシン銅)	キノドー,オキシンドー,ドキリン,パッチレートなど	殺菌剤	銅殺菌剤	クモ類	キクツキコモリグモ	極めて小さい		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
有機銅	キノドー	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	エルピニアカロトポーラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
有機銅	キノドー	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	シュードモナスフルオ レッセンス	菌は×		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
有機銅	キノドー	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカム シ	幼虫は、成虫は、影響の なくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネラスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	エルピニアカロトポーラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
銅剤	銅剤	殺菌剤	銅殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 x : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 x : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は 日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は 日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	その他	エルビニアカロトボラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
炭酸水素カリウム	カリグリーン	殺菌剤	無機殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は3日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコムバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、× : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、× : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤としても、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
硫黄	イオウフロアブル	殺菌剤	無機殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
カルプロバミド	ウィン	殺菌剤	メラニン生合成阻害剤	天敵類	天敵全般	なし(200ppm)		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリシクラゾール	ビーム	殺菌剤	メラニン生合成阻害剤	寄生性天敵	寄生蜂	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリシクラゾール	ビーム	殺菌剤	メラニン生合成阻害剤	クモ類	クモ類	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
フェノキサニル	アチーブ	殺菌剤	メラニン生合成阻害剤	クモ類	キクツキコモリグモ	LC ₅₀ ; > 400ppm		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ジエトフェンカルブ[プロシモン+ジエトフェンカルブ]	スミブレンド	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジエトフェンカルブ[チオファネートメチル+ジエトフェンカルブ]	ゲッター	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 [出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの]

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ジエトフェンカルブ[プロシミドン+ジエトフェンカルブ]	スミブレンド	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジエトフェンカルブ[チオファネートメチル+ジエトフェンカルブ]	ゲッター	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジエトフェンカルブ[プロシミドン+ジエトフェンカルブ]	スミブレンド	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジエトフェンカルブ[チオファネートメチル+ジエトフェンカルブ]	ゲッター	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジエトフェンカルブ[プロシミドン+ジエトフェンカルブ]	スミブレンド	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ジエトフェンカルブ[チオファネートメチル+ジエトフェンカルブ]	ゲッター	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオファネートメチル [チオファネートメチル +ジエトフェンカルブ]	ゲッター	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は14日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウ マ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメム シ	幼虫は、成虫は、影響の なくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリ ダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	エルピニアカロトポー ラ	菌は	乳剤との混用はでき ないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 [出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの]

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
チオファネートメチル 【チオファネートメチル + ジエトフェンカルブ】	ゲッター	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	エルビニアカロトポー ラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	シュードモナスフルオ レッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	パーティシリウムレカ ニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル 【チオファネートメチル + ジエトフェンカルブ】	ゲッター	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル	トップジンM	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	ポーベリアバシアー ナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
チオファネートメチル 【チオファネートメチル + ジエトフェンカルブ】	ゲッター	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	ポーベリアバシアー ナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は、影響の なくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響 のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は、影響の なくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウ マ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	幼虫は、成虫は、影響の なくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメム シ	幼虫は、成虫は、影響の なくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリ ダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	エルピニアカロトポー ラ	菌は	乳剤との混用はでき ないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコン トロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x :75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x :99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	シュードモナスフルオ レッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	パーティシリウムレカ ニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
ベノミル	ベンレート	殺菌剤	ベンゾイミダゾール系 殺菌剤	その他	ポーベリアバシアー ナ	分生子は×		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	天敵類	天敵全般	なし(1,000ppm)		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響 のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	その他	エルピニアカロトポーラ	菌の水和剤は	乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x :75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x :99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	その他	シュドモナスフルオ レッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	その他	パーティシリウムレカ ニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
イプロジオン	ロブラール	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	その他	ポーベリアバシアー ナ	分生子は×		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
プロシミドン	スマレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
プロシミドン(プロシ ミドン+ジエトフェンカ ルブ)	スミブレンド	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
プロシミドン	スマレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
プロシミドン	スマレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響 のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
プロシミドン	スマレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
プロシミドン	スマレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系 殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるま での期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
プロシミドン(プロシミドン+ジエトフェンカルブ)	スミブレンド	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	その他	エルビニアカロトボロー	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
プロシミドン(プロシミドン+ジエトフェンカルブ)	スミブレンド	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン(プロシミドン+ジエトフェンカルブ)	スミブレンド	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
プロシミドン	スミレックス	殺菌剤	ジカルボキシイミド系殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オキサジキシル[オキサジキシル+TPN]	クリーンヒッター	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オキサジキシル[オキサジキシル+TPN]	クリーンヒッター	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フルトラニル	モンカット	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
フルトラニル	モンカット	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
フルトラニル	モンカット	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	クモ類	キクヅキコモリグモ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
フルトラニル【イソプロチオラン+フルトラニル】	グラステン	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ボスカリド	カンタス	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	LD ₅₀ > 98.8 μg/頭		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ボスカリド	カンタス	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	LD ₅₀ > 100 μg/頭		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ボスカリド	カンタス	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	クモ類	キクヅキコモリグモ	LD ₅₀ > 100 μg/頭		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
メタラキシル【メタラキシル+マンゼブ】	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メタラキシル【メタラキシル+マンゼブ】	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メタラキシル【メタラキシル+マンゼブ】	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メタラキシル【メタラキシル+マンゼブ】	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メタラキシル【メタラキシル+マンゼブ】	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メタラキシル【メタラキシル+マンゼブ】	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メタラキシル【メタラキシル+マンゼブ】	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
メタラキシル[メタラキシル+マンゼブ]	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メタラキシル[メタラキシル+マンゼブ]	リドミルMZ	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メプロニル	バシタック, クリーングラス	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	NOEC; 1,500ppm		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
メプロニル	バシタック, クリーングラス	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	NOEC; 1,500ppm		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
メプロニル	バシタック, クリーングラス	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	クモ類	ドヨウオニグモ	NOEC; 1,500ppm		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
メプロニル	バシタック	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メプロニル	バシタック	殺菌剤	酸アミド系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロビン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロビン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロビン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 [出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの]

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
アゾキシストロピン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロピン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロピン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロピン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	その他	エルビニアカロトボラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロピン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	その他	シュードモナスフルオ レッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロピン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
アゾキシストロピン	アミスター	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	その他	ポーベリアバシアー ナ	分生子はx		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クレソキシムメチル	ストロビー	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クレソキシムメチル	ストロビー	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クレソキシムメチル	ストロビー	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	その他	エルビニアカロトボラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x :75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x :99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
クレソキシムメチル	ストロビー	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	その他	パチルスズブチリス	芽胞は	パチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
クレソキシムメチル	ストロビー	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
トリフロキシストロピン	フリント	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリフロキシストロピン	フリント	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	捕食性天敵	オサムシ類	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
トリフロキシストロピン	フリント	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	捕食性ダニ類	捕食性ダニ	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ファミキサドン	ホライズンなどの一成分	殺菌剤	メトキシアクリレート系殺菌剤	天敵類	天敵全般	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	NOEC;400ppm		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	NOEL;600g a.i./ha		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	捕食性ダニ類	ケナガカブリダニ	1,000倍希釈液 影響なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	その他	エルピニアカロトポーラ	菌は	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メバニピリム	フルピカ	殺菌剤	アニリノピリミジン系殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エクロメゾール	バンソイル灌注	殺菌剤	土壌殺菌剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エクロメゾール	バンソイル灌注	殺菌剤	土壌殺菌剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エクロメゾール	バンソイル灌注	殺菌剤	土壌殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エクロメゾール	バンソイル灌注	殺菌剤	土壌殺菌剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のな くなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エクロメゾール	バンソイル灌注	殺菌剤	土壌殺菌剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
オキシテトラサイクリン	マイコシールド	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	寄生性天敵	ミツクリクロタマゴバチ	処理7日後の補正死虫率5.5%		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
オキシテトラサイクリン	マイコシールド	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
オキシテトラサイクリン	マイコシールド	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	処理24,48時間後の死亡なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
カスガマイシン	カスミン	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	1,000ppm処理で影響なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
カスガマイシン	カスミン	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ	1,000ppm処理で影響なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
カスガマイシン	カスミン	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	クモ類	ハナグモ	1,000ppm処理で影響なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
カスガマイシン	カスミン	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は×	乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
カスガマイシン【カス ガマイシン+銅】	カスミンボルドー	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は×	乳剤との混用はでき ないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
カスガマイシン	カスミン	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
カスガマイシン【カス ガマイシン+銅】	カスミンボルドー	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009
カスガマイシン【カス ガマイシン+銅】	カスミンボルドー	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコン トロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ポリオキシン複合体	ポリオキシンAL	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ポリオキシン	ポリオキシン, フランカット	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	寄生性天敵	ギファブラバチ成虫	LC ₅₀ ; > 500mg/㍓(10日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ポリオキシン複合体	ポリオキシンAL	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ポリオキシン	ポリオキシン, フランカット	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	寄生性天敵	ミツクリタマゴバチ成虫	LC ₅₀ ; > 500mg/㍓(7日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ポリオキシン複合体	ポリオキシンAL	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ポリオキシン複合体	ポリオキシンAL	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ポリオキシン	ポリオキシン, フランカット	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ2令幼虫	LC ₅₀ ; > 500mg/㍓(2日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ポリオキシン	ポリオキシン, フランカット	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性天敵	ホソヒラタアブ成虫	LC ₅₀ ; > 2,100mg/㍓(5日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ポリオキシン	ポリオキシン, フランカット	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性天敵	ホソヒラタアブ幼虫	LC ₅₀ ; > 2,100mg/㍓(10日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ポリオキシン	ポリオキシン, フランカット	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	捕食性天敵	ヤマトクサカゲロウ幼虫	LC ₅₀ ; > 2,100mg/㍓(14日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ポリオキシン	ポリオキシン, フランカット	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	クモ類	ハリゲコモリグモ	LC ₅₀ ; > 2,100mg/㍓(10日後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 × : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 × : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺菌剤1)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)	
ポリオキシシン複合体	ポリオキシシンAL	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は		乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば近 接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコ ントロール協議会	2009
ポリオキシシン複合体	ポリオキシシンAL	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は		バチルスズブチリス は混用できない剤と でも、翌日以降の近 接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコ ントロール協議会	2009
ポリオキシシン複合体	ポリオキシシンAL	殺菌剤	抗生物質殺菌剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は			天敵類に対する農薬の影響 の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコ ントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%